

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和8年 **3**月のHPきごころ通信 (先月の話題)



寿命長さ「遺伝要因 55%」 従来推定の2倍

*イスラエルを中心とする国際研究チームは、人の寿命の長さにおける遺伝要因は55%に達するとする研究成果をまとめました。

*人の身長には両親の遺伝子が最も大きく関係しており、その影響力を示す「遺伝率」は50%以上とされます。

(2026年2月2日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



東京一極集中 鈍化の兆し

転入超過4年ぶり縮小 昨年 23区、マンション高騰で敬遠

*2025年の東京都は、転入者数から転出者数を差し引いた転入超過数が65219人。

*2024年より14066人縮小。

*うち23区の転入超過数は2025年が39197人となり、2024年から19607人減少。

*東京圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)の転入超過は、2024年より12309人少ない123534人。転入超過数が縮小するのも4年ぶり。

*人口流入が鈍る背景に不動産価格の上昇。

*30M²以下の広さの単身者向け賃貸マンションの平均募集家賃はこの1年間で1万円超上昇し、2025年12月は106,854円。

*集計を始めた2015年1月以降の最高値。

(2026年2月4日 日本経済新聞記事より)



各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



関西 2 府 4 県、転入超過 災害要因除き 52 年ぶり

大阪は 11 年連続

- *2025 年の日本人の移動者数は関西 2 府 4 県で 3407 人の転入超過。
 - *震災の特殊事情を除くと、1973 年以來 52 年ぶり。
 - *関西 2 府 4 県は 1970 年の大阪万博の前後は 10 万人前後の転入超過。
 - *1974 年から転出超過に。
 - *2025 年は、外国人を含む移動者数は 6282 人の転入超過。
 - *大阪府の転入超過数は 15,667 人。11 年連続の転入超過。
 - *このうち大阪市は 9841 人。
 - *滋賀県は外国人の転入超過数（1275 人）が影響し、2 年ぶりに転入超過。
 - *兵庫、京都、奈良の 3 府県は転出超過数が縮小。
- （2026 年 2 月 4 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）



退職代行サービス 大企業の 15%「経験あり」

残業代請求など 法律的問題扱う例も

- *退職代行サービスは本人に代わって勤務先に退職の意思を伝え、貸与品の返却などの事務手続きを行います。約 10 年前に登場。
 - *サービスを展開する事業所は全国で少なくとも 52 法人。
 - *うち 6 割は株式会社などが運営する「民間経営」、3 割が弁護士法人による運営。
 - *平均料金は弁護士法人が約 44,700 円、民間経営は約 22,500 円。
 - *社員が退職代行サービスを利用して退職したことがある企業は全体の 7.2%。
 - *大企業に限ると 15.7%。
 - *利用者の 6 割超が 20 代。
- （2026 年 2 月 4 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

